

# 「京都市はぐくみプラン(京都市子ども・若者総合計画)(案)」 に関する市民意見募集の結果について

「京都市はぐくみプラン(京都市子ども・若者総合計画)」(以下「計画」という。)の策定に当たり、計画(案)に対する市民意見募集を行いました。

この度、その実施結果を取りまとめましたので、御報告いたします。

## 1 市民意見募集の概要

### (1) 募集期間

令和元年10月31日(木)から令和元年12月4日(水)まで

### (2) 御意見数

意見者数： 538人

意見総数：1,837件

### (3) 御意見を頂いた方の属性

#### ア 居住地

京都市内	京都市外	記載なし
329人	88人	121人

#### イ 年齢

～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
23人	192人	75人	54人	22人
60歳代	70歳代	80歳～	記載なし	
13人	5人	2人	152人	

#### ウ 職業等

会社員	公務員	自営業	フリーター	主婦・主夫
80人	19人	19人	5人	36人
学生	無職	その他	記載なし	
207人	5人	39人	128人	

2 御意見に対する本市の考え方（各御意見の内容は別紙のとおり）

対応分類	件数
① 計画(最終版)に反映するもの	131件
② 計画(案)に記載済み又は趣旨に含まれ、賛同いただいているもの	1,135件
③ 御意見の内容に対応しないもの	28件
④ 今後の取組の推進に際して参考とするもの その他の御意見	543件

【内訳】

(単位：件)

計画の関連項目	①	②	③	④	合計
第Ⅰ部 計画の趣旨	39	316	0	68	423
第Ⅱ部 具体的方策					
第2章 施策の体系（第1章 優先的に取り組む事項に対する意見を含む。）					
1 ライフステージに応じた子ども・若者の成長					
(1)母子保健	0	53	0	37	90
(2)乳幼児期の子育て支援	5	35	0	17	57
(3)幼児教育・保育	11	172	28	50	261
(4)子どもの教育環境	1	23	0	28	52
(5)放課後の子どもたちの居場所づくり	0	80	0	28	108
(6)思春期保健	0	7	0	10	17
(7)若者の自己成長と社会参加	10	89	0	68	167
(8)子育て家庭の生活の安定や子ども・若者の 健全やかな成長に資する継続的な取組	28	13	0	32	73
2 特に支援を要する子ども・若者やその家庭への支援					
(1)貧困家庭の子ども・若者への支援	3	30	0	12	45
(2)児童虐待対策・少年非行対策，社会的養育の推進	5	44	0	12	61
(3)困難を有する若者への支援	1	15	0	12	28
(4)障害のある子どもへの支援	0	12	0	1	13
(5)ひとり親家庭支援	0	30	0	10	40
3 子ども・若者とその家庭をみんなで支え・はぐくむ社会					
(1)次代を担う子ども・若者をはぐくむ地域共生社会の推進	8	35	0	22	65
(2)親育ち促進	0	20	0	10	30
(3)「真のワーク・ライフ・バランス」の促進	0	41	0	33	74
第3章 京都市子ども・子育て支援事業計画	5	85	0	33	123
計画の推進・その他	15	35	0	60	110
合計	131	1,135	28	543	1,837

### 3 計画（最終版）に反映する内容

御意見の内容・主旨	反映ページ (本冊)	反映内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>「京都ならではの」、「はぐくみ文化」とは具体的にどのようなものなのか知りたい。(19件)</li> </ul>	2	「計画の趣旨」に「京都市の特色」の説明を掲載
<ul style="list-style-type: none"> <li>「市営保育所の今後のあり方に関する基本方針(改訂版)」を廃止するとされているが、既に決まっている民間移管は引き継がれるのか。</li> <li>民間移管がどうなるのか不安なので、今後の方向性をきっちりと示してほしい。(3件)</li> </ul>	6	「市営保育所の今後の役割」に、「既に移管対象保育所としている保育所は民間移管を進めていく」旨を追記
<ul style="list-style-type: none"> <li>こどもみらい館における共同機構とは、どのようなことをされているのか。(2件)</li> </ul>	6, 46	当該記載を「こどもみらい館における保育者の資質向上の取組」に修正
<ul style="list-style-type: none"> <li>子育て世帯の孤立防止や乳幼児期の子育て支援の開かれた施設運営に、「児童館」を追記してほしい。(4件)</li> </ul>	9, 17	御意見のとおり追記
<ul style="list-style-type: none"> <li>現在登録している里親への支援だけでなく、新たな里親の開拓にも力を入れてほしい。(4件)</li> </ul>	12, 28	社会的養育の取組に、「里親への包括的な支援を行うフォスタリング体制(里親のリクルートから委託後の支援までの包括的な支援体制)の構築」等を追加
<ul style="list-style-type: none"> <li>児童虐待について、対策推進の具体例が想像していたよりも明確に挙がっていて良かったと思う一方で、具体度が異なり、あまりイメージできない項目もあった。(1件)</li> </ul>	12, 27, 28, 33	社会的養育及び児童虐待対策の取組に、「子育て支援短期利用事業(ショートステイ, トワイライトステイ)の充実」を追加
<ul style="list-style-type: none"> <li>ひきこもり支援について、現在社会福祉審議会専門分科会で議論されている内容は今回のプランに反映されないのか。(1件)</li> </ul>	12	「市民にとって分かりやすい支援の入口を示す」「多様化・複合化した課題を抱える当事者や家族に寄り添った支援」に取り組むことなど、専門分科会での議論を踏まえた内容に修正

御意見の内容・主旨	反映ページ (本冊)	反映内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>具体的方策の中での「地域」の位置づけが不明瞭ではないか。地域組織である自治会・町内会，民生児童委員，社会福祉協議会が行っている取組など，地域組織・住民等が主体的に行っている取組についても位置づけと推進が明記されると良いのではないか。 (1件)</li> </ul>	13, 35	地域のネットワーク機能に関する説明中，地域団体の例として「自治会・町内会や社会福祉協議会，民生児童委員，保護司」を明記
<ul style="list-style-type: none"> <li>他の自治体では，新生児聴覚検査費用を助成する券がもらえるようである。費用が高いと検査を受けない人がいると思うので，京都市も子育て支援に力を入れるのであれば，検査費用を助成してほしい。 (1件)</li> </ul>	16	乳幼児期の子育て支援の取組に，「新生児聴覚検査費用の助成」を追加
<ul style="list-style-type: none"> <li>認可外保育所も無償化の対象になっているが，事故等が起きないように，保育の質の向上をお願いしたい。 (1件)</li> </ul>	18	幼児教育・保育の取組に，「認可外保育施設の質の向上」を追加
<ul style="list-style-type: none"> <li>夜に働く親が少なからずいると思うので夜に子どもを預けることが可能な施設が必要となるのではないか。</li> <li>子育ての支援と親の働き方を改善することで家庭の支えになるため，ワーク・ライフ・バランスを守る環境づくりを行うことが望ましい。柔軟な策があると良い。 (2件)</li> </ul>	19	幼児教育・保育の取組に，「保育園，認定こども園における多様な保育サービス（休日保育，夜間保育）の提供」を追加
<ul style="list-style-type: none"> <li>外国籍市民については今後更なる増加が予想されるため，窓口だけでなく具体的な支援策が望まれる。</li> <li>外国ルーツの家庭への保育園・幼稚園に係る情報提供，日本語以外の言語を理解できる保育士や幼稚園の先生の育成などが必要だと感じる。 (3件)</li> </ul>	19	幼児教育・保育の取組に，「外国にルーツをもつ子ども，保護者等へのコミュニケーション確保をはじめとした支援」を追加

御意見の内容・主旨	反映ページ (本冊)	反映内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人のお客さんが多いので、英語の教育に力を入れることによって、海外の人との交流もできるようになり、若者が将来に働く不安を少しでも取り除くことができる取組が必要。(1件)</li> </ul>	20, 25	<p>子どもの教育環境の取組に掲げた「学力向上に向けた取組の推進」の例示として、「英語教育・プログラミング教育」を追加</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>若者の地域コミュニティへの参加がもっと進んでほしい。このままでは地域社会が維持できなくなってしまう。</li> <li>まちの活動などの情報を入手できる手段が増えると嬉しい。(10件)</li> </ul>	24	<p>若者の自己成長と社会参加の取組に、「地域における福祉教育・ボランティア学習推進事業の実施」及び「福祉ボランティアセンターによるボランティア活動の総合的な支援」を追加</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>区役所・支所子どもはぐくみ室と学校・地域が連携してほしい。</li> <li>子育て世代包括支援センターとしての子どもはぐくみ室の機能を強化し、子育て世代、家族に寄り添いながら協働した支援が継続してできることを希望する。(3件)</li> </ul>	24	<p>施策の体系の分類として「ライフステージ全般」を追加のうえ、その取組として「区役所・支所子どもはぐくみ室による地域と連携した切れ目のない寄り添い支援」を追加</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども医療費を計画にきっちりと盛り込むべきでは。</li> <li>子育てを支援してもらう人が一番に求めているものはお金だと思う。(7件)</li> </ul>	24	<p>ライフステージ全般の取組に、「子ども医療費支給制度の推進・拡充」を追加</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの遊び場が少ない。</li> <li>子どもたちの地域の居場所・遊び場に対する内容が考えられていないのではないか。(18件)</li> </ul>	24	<p>ライフステージ全般の取組に、「公園の整備及び維持管理の充実」を追加</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの貧困対策も重要であるが、すでに取り組まれている生活困窮者の相談窓口のようなものを、きちんとやった方がいいと思う。(1件)</li> </ul>	26	<p>貧困家庭の子ども・若者への支援の取組に、「生活困窮者に対する自立相談支援」を追加</p>

御意見の内容・主旨	反映ページ (本冊)	反映内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>妊娠中にお金に困ったことがあるが、その時の支援が何もなかった。</li> <li>支援が必要な妊婦への支援の充実をお願いしたい。(2件)</li> </ul>	26	貧困家庭の子ども・若者への支援の取組に掲げた「子育て世帯を対象とした市営住宅優先入居」について、「市営住宅における妊娠期や子育て期の世帯への優先入居の実施」に修正
<ul style="list-style-type: none"> <li>京都市は税収が少なく予算の配分が難しいと聞いているが、もっと考える余地はあると思う。</li> <li>施設を増やすにはやはり資金が必要であるため、募金の呼びかけ活動を行ってもいいのではないかと思う。(4件)</li> </ul>	26, 36	貧困家庭の子ども・若者への支援の取組に掲げていた「京都市はぐくみ未来応援事業」について、「寄付などを通じた民間活力による子ども・若者の未来への支援」に修正するとともに、これを次代を担う子ども・若者をはぐくむ地域共生社会の推進の取組にも追加
<ul style="list-style-type: none"> <li>まずは小さなコミュニティがある地域内で子どもたちに向けた活動を行い、「地域力」を作り上げてから、市全体で「市民力」に向けた活動を行う方が良い。(2件)</li> </ul>	35	地域共生社会の推進の取組に、「ジュニア消防団の取組など、地域における子どもの活動機会の提供」を追加
<ul style="list-style-type: none"> <li>ひとり親などの社会との接点が限定される家庭に対して、地域社会全体で支える必要がある。地域にはボーイスカウトやスポーツ少年団などの活動があるが、それらの参加費を支援することによって、家庭が地域とつながり子どもの成長機会を得ることができると思う。(1件)</li> </ul>	35	地域共生社会の推進の取組に、「スポーツ少年団、ボーイスカウト・ガールスカウト等の育成団体との連携」を追加
<ul style="list-style-type: none"> <li>ショートステイを利用しており非常に助かっているが、預け先が満室で利用できなかつたり、家から遠いところしか空いていないことがある。預け先が増えて近場にできれば良いと思う。(2件)</li> </ul>	45	ショートステイの量の見込みについて、育児疲れ等の保護者の不安を軽減する子育て家庭への支援の充実及び地域ごとの利用者数の偏り解消の観点から、上方修正
<ul style="list-style-type: none"> <li>いいことが書かれていると思うが、この計画をしっかりと進めることが重要。進捗状況を示す指標などを設けてはどうか。(5件)</li> </ul>	51	計画の進捗状況を示す指標を追加

御意見の内容・主旨	反映ページ (本冊)	反映内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域とのつながりや連携を密にした子育て支援を先駆的に果たしてきたことを今後も継続し充実させてほしい。</li> <li>・ はぐくみ文化の醸成が必要である。(8件)</li> </ul>	52	計画の推進に向け、京都市はぐくみ推進審議会から受けた「京都ならではの「はぐくみ文化」の更なる深化に向けた提言」を掲載
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 概要版などで計画全体を分かりやすく伝えてほしい。</li> <li>・ 見にくいので絵を使ったり分かりやすくしてほしい。(20件)</li> </ul>	—	多くの方に読んでいただけるよう、イラストを効果的に使用するなど、本計画の要点を簡潔かつ分かりやすくまとめた概要版の冊子を作成
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学童クラブ事業についても数字だけではなく、確保方策の考え方を記載していただきたい。</li> <li>・ ショートステイとトワイライトステイがイメージしにくいのでその説明を入れた方が良くと思う。(3件)</li> </ul>	—	子ども・子育て支援事業計画の詳細を掲載した別冊を作成
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前計画について、質的評価が見えてこない。</li> <li>・ 少しわかりづらかった。文字ばかりでなく、現状がわかる写真や表、グラフなどを入れるといいのではと思う。(2件)</li> </ul>	—	前計画の進捗状況や本冊の基礎データ等を掲載した別冊を作成